



警戒レベル Stage 1 新型コロナウイルス感染症

令和 3 年 11 月 4 日
富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

感染症発生動向速報

(令和 3 年第 43 週分・10 月 25 日～10 月 31 日)

《 インフォメーション 》

●新型コロナウイルス感染症

国内の新型コロナウイルス感染者数は、10 月 31 日時点で 1,722,864 例となり、18,268 例の死亡が確認されています。全国の新規感染者数(図;折れ線グラフ)は、8 月下旬をピークに減少し、10 月 17 日以降、500 人を下回る日が続いています。

県内の今週の新規感染者数は 10 例報告され(図;棒グラフ)、10 月 31 日時点の累積感染者数は 4,867 例になりました。県内での感染者数は減少が続き、入院者数、新規陽性者数などの指標がすべて基準を下回っていることから、10 月 4 日から警戒レベルはステージ 1 へ引き下げられました。しかしこれまでと同様に、県内

での飲食は基本的な感染防止対策が徹底されていない施設、飲食店への出入りは自粛し、「富山県新型コロナ安心対策飲食店」を利用し、同居家族以外のグループでの会食は 4 人以下・短時間とすることが望まれます。旅行については旅行先の自治体の感染対策に従いましょう。また、県内市町村では若い世代へのワクチン接種が進められています。10 月 31 日時点で接種対象者の約 82.9%が 2 回目の接種を終えています。まだ未接種の接種対象者の方は積極的に接種をご検討ください。

日本では感染者数が減少していますが、海外においてはワクチン接種が進んでいる国々であっても感染性が高いとされるデルタ株による感染の再拡大が起こっており、警戒が必要です。今後も手指消毒や正しいマスクの着用(できる限り不織布のもの、鼻にすき間なくフィット)、十分な換気、対人距離を保つといった基本的な感染対策を継続することが重要です。

発熱等の症状で医療機関を受診する際には、電話相談のうえ、かかりつけ医等の指示に従ってください。相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センター(076-444-4691;24 時間対応)にご連絡ください。

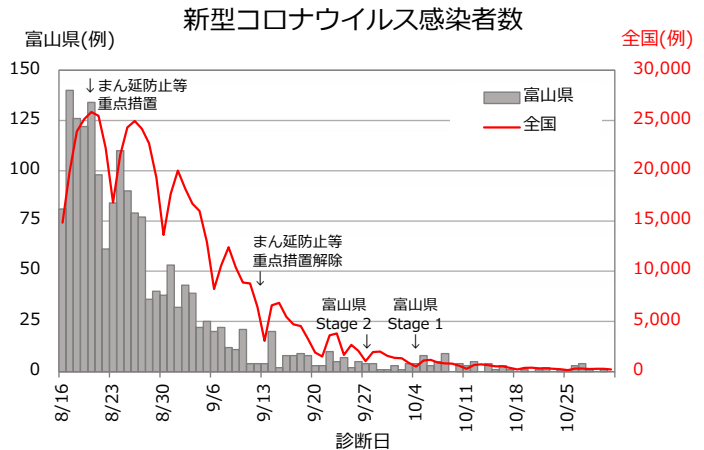
《 全数報告の感染症 》

新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症 10 件
二類感染症 結核 3 件 (①第 42 週診断分:50 歳代、女性 ②20 歳代、男性
③90 歳代、女性)

五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症 1 件(10 歳未満、男性)

《 定点報告の感染症 》

今週の県内上位 6 疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週 (増減)	先週
1 位	感染性胃腸炎	1.82 (↑)	1.79
2 位	手足口病	1.07 (↑)	0.43
3 位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.75 (↑)	0.43
4 位	突発性発しん	0.46 (↑)	0.14
5 位	ヘルパンギーナ	0.32 (↑)	0.25
6 位	咽頭結膜熱	0.29 (↑)	0.14



○感染症発生動向調査報告状況（令和3年第43週 令和3年10月25日～令和3年10月31日）

分類	疾患	今週報告分（第43週）						累積報告数（令和3年第1週（1月4日）～）							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※1	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※1	計
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	6		1		3		10	379	282	1,079	299	2,150	98	4,287
二類感染症	結核				1	1		2	11	6	32	16	51		116
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症									1	7	1	6		15
四類感染症	E型肝炎								3				2		5
	A型肝炎								1						1
	つつが虫病								1						1
	レジオネラ症								5	3	15	2	11		36
五類感染症	アメーバ赤痢								1				2		3
	ウイルス性肝炎								2				1		3
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症										2	2	4		8
	急性脳炎										1		2		3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症										6	2	2		10
	後天性免疫不全症候群								1			2	1		4
	侵襲性インフルエンザ菌感染症										1	1	1		3
	侵襲性肺炎球菌感染症			1				1	1		3		13		17
	水痘（入院例）									1			1		2
	梅毒								1	1	5	1	27		35
	播種性クリプトコックス症												2		2
	破傷風											1			1
	定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ										5			
RSウイルス感染症						1		1	132	130	1,578	391	828		3,059
咽頭結膜熱		2		4		2		8	43	40	152	7	148		390
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1		3	6	11		21	73	39	460	92	268		932
感染性胃腸炎		12	1	13	4	21		51	735	412	582	235	1,303		3,267
水痘						2		2	1	15	29	20	58		123
手足口病				23	7			30	7		47	22	15		91
伝染性紅斑									1	1	9	1	19		31
突発性発しん			1	4	4	4		13	54	32	142	55	127		410
ヘルパンギーナ		1	1			7		9	32	28	86	4	38		188
流行性耳下腺炎				1				1	3	2	10	8	13		36
流行性角結膜炎									3	1					4
細菌性髄膜炎						1		1				1	2		3
無菌性髄膜炎													2		2
マイコプラズマ肺炎			1					1		2	9	1			12
感染性胃腸炎（ロタウイルス）									1						1
インフルエンザによる入院患者（※2）												1			1

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。 ※1 その他は県外、居住地非公表分です。 ※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和3年第36週（9月6日）～の集計です。